

【教育委員会議事録】令和5年10月定例会

開催日時	令和5年10月26日(木) 9:30~10:10
開催場所	下関市教育センター 3階中研修室
出席委員の氏名	磯部 芳規(教育長) 小田 耕一(教育長職務代理者) 吉村 邦彦 佐々木 猛 畚野 美香子
欠席委員の氏名	欠席なし
委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名	教育部長 藤田 信夫 教育部次長 藤井 智 学校教育専門監 木下 満明 教育政策課長 門田 重雄 学校教育課長 大坪 勇一 教育指導監(生徒指導推進室長) 中尾 琢磨 教育研修課長 浦野 建太 学校支援課長 平本 万佐生 教育部参事(学校保健給食課長) 山本 泰造 生涯学習課長 岡部 勇人 文化財保護課長 濱崎 真二 教育部参事(中央図書館長) 江原 理恵 美術館長 岡本 正康 歴史博物館長 古城 春樹 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム館長 松下 孝幸 下関商業高等学校事務長 三原 達郎 教育部参事(菊川教育支所長) 田坂 吉治 教育部参事(豊田教育支所長) 河崎 昌文 教育部参事(豊浦教育支所長) 異儀田 正康 教育部参事(豊北教育支所長) 永井 智志 教育政策課長補佐 倉前 啓介 教育政策課主任 吉富 守夫 教育政策課主事 森 由希
傍聴人の数	傍聴人 4名

次第（目次）

【開会の宣告】	P3
【署名委員の指名】	P3
【教育長報告】	P4
【議案】	
第42号 下関市指定管理候補者選定委員会（下関市小野ふれあいセンター）委員 の委嘱について	P5
第43号 豊浦四町公民館運営審議会委員の委嘱について	P6
【臨時代理の報告】	
<<非公開>>	
令和5年11月1日付け人事異動について	P16
【報告事項】	
令和5年度「子どものための地域の魅力体感・発信事業（夏期）」パスポート利用者 の集計結果について	P7
令和5年度地区文化祭・公民館まつり等について	P9
第54回「博報賞」受賞(夢が丘中学校)について	P10
重要文化財旧下関英国領事館の開館時間の変更について	P12
開館40周年記念特別展「アニメーション美術の創造者 新・山本二三展」について	P13
【その他】	P14
【閉会の宣告】	P16

【開会の宣告】

磯部芳規（教育長）

それでは、教育委員会10月定例会を開会いたします。

まず、教育長及び在任委員の過半数が出席しておりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により、会議の定足数を満たしていることを報告いたします。

【署名委員の指名】

磯部芳規（教育長）

本日の議事録の署名は、吉村委員、畚野委員にお願いいたします。

（はい。（署名委員））

磯部芳規（教育長）

本日の日程は、日程1の議案が2件、日程2の臨時代理の報告が1件、日程3の報告事項が5件、日程4その他となっています。

この日程に関連して、最初に委員の皆様にお諮りします。

臨時代理の報告「令和5年11月1日付け人事異動について」は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定により、会議を公開しないこととしたいと存じますが、委員の皆様よろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは非公開とし、議事録についても、非公開といたしたいと存じますが、委員の皆様、よろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

また、非公開とすることといたしました議案等については、日程4その他が終わった後に協議を行うこととしたいと存じますが、委員の皆様よろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それではそのように進めてまいります。

傍聴の皆様方には、非公開となりました議案等の審議の際には、ご退出いただくこととなりますが、あらかじめご了承ください。よろしくお願いいたします。

【教育長報告】

磯部芳規（教育長）

それでは、議案審議に入る前に教育長報告を行います。

報告につきましては資料がありますので、そちらをご覧くださいと思います。

10月の教育長報告でございますが、わくわくする魅力ある場面という観点をもって報告をさせていただきたいと思います。

まず、学校訪問に関してです。

9月27日、10月3日、4日、10日、11日、17日と、小中学校を中心として学校訪問をしております。

小学校の方では、遊具等の施設、中学校では不登校生徒への対応等について、注視して訪問をさせていただきました。小学校では、使用するにあたり、危険と思われる遊具への確かな配慮がされていたことを報告いたします。

また、中学校においては、不登校生徒への別室指導などの対応が確実に行われているということを感じております。

私ごとですが偶然、昨年GAとして対応していた生徒と会いましたけども、手を振って挨拶にわざわざ来てくれました。もう本当に嬉しいなと思いました。ステップアップして教室の方にもかなり帰れるようになっているという、本人からの話を聞いて、別室指導についても、確実に実施されているのだなということを感じております。

また、総合支援学校のペンギンカフェの方にも行きましたが、先生と生徒、そして何よりも保護者、地域の方と一緒に子供たちを、真ん中に置いて活動されている姿を見ることができました。子供たちが頑張る姿にも、また、先生が一生懸命、一緒になって活動されている姿にも心が温かくなりました。

続いて、行事の中で、各表彰式、壮行会等がございます。

9月27日は下関市の歴史マップ表彰式、10月15日は菊舎顕彰俳句大会、10月22日はMOA美術館下関児童作品展表彰式に行きました。たくさんの児童が参加してくれています。下関市の教育理念に学びが好きな子どもとありますので、ぜひ市内小学校、中学校で今後もこのような機会を活かしてほしいなというふうに思います。素晴らしい、すごい作品もたくさん出会いました。書写等は、もうとても私が真似できない素晴らしいものもありました。

また、9月27日ですが、特別国体及び全国障害者スポーツ大会の壮行会に出席いたしました。大会の方はどうだったのかなあと県市の状況を聞きました。いい成績を収めた選手も当然いますが、県市外から来た選手が多くいて、もう何だか時代も変わってきたなと

いう感じがしております。この辺につきましては、小・中学校、また、高等学校の部活動のあり方についても、こういった面からも考えていかなければいけないというふうな気がしております。しっかりとまたこの辺の部活動の対応を考えていきたいと思っております。

それから、10月6日歴史博物館、10日に考古博物館を訪問させていただきましたけれども、毎回思うのですが、各館を訪問して、やはり下関にはたくさんの魅力ある場所があることに気が付きます。これらをしっかり子供たちに見て、触って、感じてほしいというふうなことを思いました。子供たちは校舎という建物から出て、下関を感じたいのではないかというふうに、すごく感じております。子供たちが学校から出て目にする景色を教育にもぜひ生かしたいというふうに思います。校舎も各館もミュージアムも皆下関の学校と考えれば、また、下関市の教育というのは、スマートでダイナミックな教育に、また、わくわくする学校になっていくのではないかというふうに考えております。

最後になりますが、山口県高等学校教員組合との懇談会等もありました。いろいろご意見を聞かせてもらいました。先生方の働き方に関するご報告などもお聞きしておりますので、市教委としても、先生方の環境も少しでもよい方向に、また生徒の環境も同じくよい方向に行けるように、改善していかなければいけないな、努力したいなというふうに考えております。

以上簡単でございましたが、ただいまの教育長報告で何かご質問はございますでしょうか。

(ありません。(全員))

磯部芳規(教育長)

それでは、日程1の議案審議に入りたいと思います。

【議案審議】

議案第42号 下関市指定管理候補者選定委員会(下関市小野ふれあいセンター)委員の委嘱について

磯部芳規(教育長)

議案第42号「下関市指定管理候補者選定委員会(下関市小野ふれあいセンター)委員の委嘱について」、豊浦教育支所、異儀田参事お願いします。

異儀田正康(教育部参事(豊浦教育支所長))

豊浦教育支所でございます。

それでは、議案第42号「下関市指定管理候補者選定委員会(下関市小野ふれあいセンター)委員の委嘱について」、ご説明いたします。お手元の資料2ページをご覧ください。

下関市教育委員会事務分掌規則第38条第3号の規定に基づき、下関市指定管理候補者選定委員会(下関市小野ふれあいセンター)委員を選定し、委嘱しようとするものです。

本委員会では、令和6年3月末で指定管理期間が満了を迎える下関市小野ふれあいセンターの次期指定管理候補者を選定することとしております。

各委員につきましては、資料3ページのとおり、下関市社会教育委員2名、川棚地区社会福祉協議会長1名、下関市豊浦自治会連合会長1名、豊浦町青少年育成町民会議会長1名の合計5名です。

任期は、令和5年10月26日から令和6年3月31日までとしております。

ご審議の程、よろしく申し上げます。

磯部芳規（教育長）

ではご質問、ご意見があればお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

特にないようでしたら、議案第42号について承認としてよろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

では承認といたします。

【議案審議】

議案第43号 豊浦四町公民館運営審議会委員の委嘱について

磯部芳規（教育長）

続きまして議案第43号「豊浦四町公民館運営審議会委員の委嘱について」、豊北教育支所、永井参事お願いいたします。

永井智志（教育部参事（豊北教育支所長））

豊北教育支所でございます。

議案第43号「豊浦四町公民館運営審議会委員の委嘱について」ご説明いたします。資料の4ページをご覧ください。

社会教育法第30条及び下関市立公民館の設置等に関する条例第4条の規定に基づき、旧豊浦郡四町の公民館の運営等について審議するため、豊浦四町公民館運営審議会を設置し、その委員を委嘱しております。

この度、豊浦四町公民館運営審議会委員の小嶋友和委員が亡くなられたことから、後任委員を委嘱しようとするものです。委員は川棚地区公民館運営委員長の小田原宣之氏でございます。新任委員の任期は、前任者の残任期間の令和5年10月26日から令和7年7月3

1日までとなります。参考資料としまして、5ページに審議会委員名簿を掲載しております。

以上、議案第43号「豊浦四町公民館運営審議会委員の委嘱について」ご説明いたしました。ご審議の程よろしくお願いいたします。

磯部芳規（教育長）

ではご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

特にならぬようでございますので、議案第43号について承認としてよろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

では承認といたします。

それでは、日程3報告事項に入ります。

【報告事項】

令和5年度「子どものための地域の魅力体感・発信事業（夏期）」パスポート利用者の集計結果について

磯部芳規（教育長）

まず、「令和5年度『子どものための地域の魅力体感・発信事業（夏期）』パスポート利用者の集計結果について」、教育政策課、門田課長お願いいたします。

門田重雄（教育政策課長）

教育政策課です。

令和5年度「子どものための地域の魅力体感・発信事業（夏期）」パスポート利用者の集計結果について、報告いたします。資料6ページをご覧ください。

「子どものための地域の魅力体感・発信事業」につきましては、6月定例会でご説明申し上げたとおり「旧こども文化パスポート事業」を引き継ぎ、夏期については、7月15日から8月31日までの48日間、本市20、北九州市47、長門市10、中間市2、芦屋町2、水巻町1、岡垣町3、遠賀町1、直方市2、宮若市3、行橋市4の合計95施設を対象として実施いたしました。このうち市内20施設のパスポート利用者数につきまして集計しましたので報告するものです。

今年度のパスポート配布者数は154,864人、うち下関市22,205人で、そのうち下関市内の施設利用者数は、2,377人であり、昨年度の2,644人に対し、267

人減少しております。

表は、各施設の状況をパスポート利用者の多い順にお示ししているものです。対象施設の入場者数は令和5年度211,471人と前年度より39,568人増加しており、コロナ禍以前の水準に戻りつつあると考えています。

施設利用者数は増えているため、パスポート利用者の減少の要因としましては、利用者及び施設職員への周知不足によるものと考えており、今後はパスポートの利用特典、提示について積極的に周知していくこととしています。

また、今年度は、北九州市制60周年事業として、事業期間を夏休み期間だけでなく、冬休み期間である令和5年12月15日から、北九州市制60周年事業が終了する令和6年2月9日まで実施する予定としております。

12月頃には、冬期のパスポートやチラシを再度、学校や幼稚園等を通じて対象者の皆さんに配布する予定としております。報告は以上でございます。

磯部芳規（教育長）

ではご質問、ご意見がございましたらお願いします。

吉村委員、よろしくお願いいたします。

吉村邦彦（教育委員）

ご報告ありがとうございます。

1.5か月という短い期間ですけれども、来場利用者数が増えていることは非常にいいことだと思います。

ただし先程、パスポート利用者が減っているということで、これは反省と対策、先程お話しされたことを実行していただきたいと思います。

少しこの内容とは違うところなのですが、施設1件ずつ見ると、来場者数に大きな差があります。その中でも、特別にリニューアルや一時的な閉鎖で減少したのであればいいのですが、そうではないところで前年割れをしているような施設に関しては、やはり来場者数を増やす施策、こういったものをもう少し明確にして、市民の皆さんとか観光客に喜んでもらえるようにしていくべきではないかなというふうに思います。

施設に関しては、教育長が先程おっしゃったように、内容も本当にわくわくするようなものがたくさん展示されています。素晴らしいものもたくさん下関は持っています。そういったものをもっともっとアピールしていくべきではないかなというふうに考えています。

ぜひよろしくお願いいたします。以上です。

磯部芳規（教育長）

ありがとうございます。ほかに何かございますでしょうか。

佐々木委員、よろしくお願いいたします。

佐々木猛（教育委員）

ご報告ありがとうございます。

今、吉村委員がおっしゃられたように、パスポート利用者が減というところは、何らかの対策をとっていかないといけないと思いますし、昨年度のこの報告のときにも、何か、各施設でイベントをするのに、横軸を刺した状況でしてみたらいかがかというご提案が吉村委員からあったと思います。

ぜひそのような形でわくわくするものがたくさんある施設に、わくわくするようなものが全体的にできれば、もっともっとパスポート利用をするときの利点というのも、わくわくするものになっていくのではないかなというふうに思います。

よろしく願いいたします。

磯部芳規（教育長）

ありがとうございます。ほかにございますでしょうか。

畚野委員、お願いいたします。

畚野美香子（教育委員）

ご報告ありがとうございます。

このパスポートに関しては、子供たち、それから親もとても楽しみにしている企画で、吉村委員と佐々木委員からありましたように、もっと宣伝をしていただきたいと思います。特に、子供たち自身がこれを知っているか知らないかということで大分違うと思います。休みのときに子供の方から親に連れて行ってと言うようなPRの仕方というのをしてもらえたらなというふうに思います。ありがとうございます。

磯部芳規（教育長）

ほかはよろしいでしょうか。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

では本件については報告済みといたします。

【報告事項】

令和5年度地区文化祭・公民館まつり等について

磯部芳規（教育長）

続きまして、「令和5年度地区文化祭・公民館まつり等について」、生涯学習課、岡部課長お願いいたします。

岡部勇人（生涯学習課長）

生涯学習課です。

資料の7、8ページをお願いします。報告事項「令和5年度地区文化祭等について」ご説明いたします。地区ごとの開催日程は8ページの一覧表のとおりです。

令和2年度から令和4年度まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、開催の中止や規模縮小しての開催をしておりましたが、今年度は5類感染症へ移行したこともあり、コロナ前と同様の開催となりました。

一部の地区ではすでに実施しておりますが、10月末から11月にかけて、大多数の施設で、地区文化祭等が開催されます。

地域の学校や団体の日頃の活動の成果をぜひご覧いただければと思います。

以上、ご報告いたします。

磯部芳規（教育長）

それではご質問、ご意見がございましたらお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

ないようですので、本件については報告済みといたします。

【報告事項】

第54回「博報賞」受賞(夢が丘中学校)について

磯部芳規（教育長）

続きまして、「第54回『博報賞』受賞(夢が丘中学校)について」、生涯学習課、岡部課長をお願いします。

岡部勇人（生涯学習課長）

生涯学習課です。

報告事項「夢が丘中学校の第54回『博報賞』受賞について」ご報告いたします。資料の9ページをご覧ください。

博報賞とは、教育現場の活性化と支援を目的として、博報堂教育財団が実施しているものです。「ことばの力を育むことで、子どもたちの成長に寄与したい」という想いを核として、日々教育現場で尽力されている学校・団体・教育実践者の「波及効果が期待できる草の根的な活動と貢献」を顕彰しています。

この度、第54回「博報賞」において、下関市立夢が丘中学校が功労賞を受賞しました。受賞活動は「ふるさと応援活動『夢ボラ』」です。

「夢ボラ」とは、地域と連携し、すべての生徒が様々なボランティア活動の中から自ら選

択し、ボランティア活動を行う仕組みです。18年間にわたって、中学生が「自分たちは地域のために何ができるか」を考えながら発展させてきた活動です。自分が育ったふるさとの良さをよく知ることで、誇りに思い、そこで奉仕活動をすることで自己有用感を高めるといようなサイクルにつながっています。多様なボランティアへの取組により、生徒のコミュニケーション力が増し、職場体験で評価が高まったり、後輩へのアドバイスが丁寧になったりするなど、波及効果も生まれています。

贈呈式・祝賀会は、11月10日（金）東京都千代田区にて行われ、受賞者代表として夢が丘中学校の静間校長、推薦者として、下関市教育委員会、小田教育長職務代理者が出席予定となっております。

磯部芳規（教育長）

ではご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

吉村委員お願いいたします。

吉村邦彦（教育委員）

ご報告ありがとうございます。受賞おめでとうございます。

率直な感想ですけれども、もっともっとこの下関とか子供たちに、褒める風土っていうのを作って欲しいなというふうに思います。

今、政治も行政も企業も家庭もなかなか褒めることが少なくなっています。叱ることが多くなっています。叱られることもたくさんあります。でも、やはり褒めるときには思いきり褒めてあげられたらいいなっていうふうに思います。そうすることで子供たちの成長意欲というか、自己肯定感も膨らんでくると思います。下関はぜひ、そういった褒める風土をどんどん進めて、例えば今回のものも、今、子供たちはタブレットを持っています。どういう活動したなど、いいところは水平展開してどんどん波及させていく、そういうものを使って、映像として皆さんに見てもらいたいなことも必要なのかなというふうに感じます。ぜひ、夢が丘中学校の子供たち、皆さんから褒めてあげてほしいなと思います。

よろしく申し上げます。以上です。

磯部芳規（教育長）

小田委員お願いいたします。

小田耕一（教育長職務代理者）

ご報告ありがとうございました。

今ありましたとおり表彰式には、私が磯部教育長の代理で出席させていただきます。

しっかり榮譽を味わって参りたいと思いますが、夢ボラという地域の活動に、自分たちも参加しているということをお子孫たちが実感として持って、そしてそのことが受賞をしたということが、夢が丘中学校のみならず、すべての学校の生徒たちの自己肯定感や有用感を向上させるきっかけになればいいなというふうに考えています。

以上です。

磯部芳規（教育長）

ほかはよろしいでしょうか。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

では本件については報告済みといたします。

【報告事項】

重要文化財旧下関英国領事館の開館時間の変更について

磯部芳規（教育長）

続きまして、「重要文化財旧下関英国領事館の開館時間の変更について」、文化財保護課、濱崎課長お願いいたします。

濱崎真二（文化財保護課長）

文化財保護課でございます。

「重要文化財旧下関英国領事館開館時間の変更について」報告いたします。資料10ページをご覧ください。また、関連チラシも席上に配付させていただいておりますので、そちらの方もご参照ください。

重要文化財旧下関英国領事館の設置等に関する条例第6条第1項におきまして、開館時間を午前9時から午後5時までと定めております。また、同条例第6条第2項におきまして、前項の規定に関わらず、教育委員会は必要があると認めるときは前項の開館時間及び供用時間を変更することができるかと規定してございます。

11月18日（土）及び19日（日）の両日は、旧下関英国領事館指定管理者が参加をいたします「関門海峡キャンドルナイト下関2023」が開催されます。関門海峡キャンドルナイトは、毎年11月に関門海峡両岸で開催される夜間イベントで、両岸の諸施設とともに、旧下関英国領事館を含む、多くの日本遺産構成文化財をキャンドルで装飾し、周遊を促すことにより、日本遺産「関門“ノスタルジック”海峡」の絶好のPRの機会となることから、関門海峡日本遺産協議会も共催しています。今年度は、協議会の学生委員を含む下関市立大学生（地域魅力拡散し隊）が初公開の構成文化財として、旧宮崎商館のキャンドルデザインと運営を実施するなど、文化財と日本遺産ストーリーに触れる機会を提供することとしていきます。

当該イベントは、唐戸商店会ほか近隣施設及び対岸の門司港と連携して実施する、地域の賑わいと、潤いを醸成する目的の取組であり、旧下関英国領事館の開館時間延長は、重要文化財建造物としての領事館の学術的価値の普及と、地域の賑わいの創出に寄与することが期待されます。

このことから、開館時間を午後9時まで延長するものです。以上、報告を終わります。

磯部芳規（教育長）

ではご質問、ご意見がございましたらお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

ないようでございますので、本件については報告済みといたします。

【報告事項】

開館40周年記念特別展「アニメーション美術の創造者 新・山本二三展」について

磯部芳規（教育長）

続きまして、「開館40周年記念特別展『アニメーション美術の創造者 新・山本二三展』について」、美術館、岡本館長お願いいたします。

岡本正康（美術館長）

美術館でございます。

下関市立美術館の特別展「アニメーション美術の創造者 新・山本二三展」の開催について報告いたします。資料は、11ページをご覧ください。また、展覧会リーフレットを席上配付しておりますのでご参照ください。

さて、美術館では、令和5年11月19日（日）から令和6年1月21日（日）までの会期で、特別展「アニメーション美術の創造者 新・山本二三展」を開催いたします。

本展覧会は、去る8月19日に、惜しまれつつ亡くなられたアニメーション美術監督の山本二三の背景画の美術をご紹介しますものです。山本氏は、天空の城ラピュタ、火垂るの墓、もののけ姫、時をかける少女といった、誰もが知る名作アニメーションで美術監督を務められてきました。

アニメーション美術というと、まずは登場人物、キャラクターに注目が集まるものではありますが、今回ご紹介するのはその背景になる絵画でございます。アニメーション美術にとってなくてはならないものですが、こちらに焦点を当てるもので、また違う見方をしていただけではないかと思えます。登場人物の心情を物語るような描写も非常に工夫が凝らされており、多くの人々の記憶に残っている場面もあるのではないかと思えます。

本展では、山本氏がこれまでに手がけてきた数々の作品、初期から最新作までを紹介するとともに、制作の過程で生み出されるイメージボード、企画に関わる資料も合わせて展示する予定です。制作に使う画材なども合わせまして、約220点を展覧会でご紹介します。日本を代表する文化の一つであるアニメーション美術を支えていた世界がどのようなものであったのかというものをご覧いただければと思います。

教育委員各位には、開幕式、内覧会のご案内を別途お届けする予定でございます。開幕の前日11月18日には、報道機関ほかを招いての開幕前セレモニー及び内覧会を予定しております。この度は、美術館の開館記念式典を開催したのが昭和58年11月18日であることにちなみまして、通常のオープニングイベントに記念の内容も込めまして、日程を設定しているところでございます。ぜひご参加をいただければと思います。

このセレモニー等の開催にあたりましては、ボートレース企業局や市内博物館からもご協力をいただいて、ブース出展、記念品の配布、ワークショップも予定しております。

詳細は、美術館の公式ウェブサイトでも順次お知らせいたしますので、広ご確認いただけますと幸いです。

以上、美術館から報告いたします。よろしく願いいたします。

磯部芳規（教育長）

ではご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

佐々木委員、お願いいたします。

佐々木猛（教育委員）

ご報告ありがとうございます。

私も大変楽しみにしている展示だなというふうに思っております。中でも、これは多分中学生の美術部等を中心にして、すごく喜ぶ展示だなというふうに思いますので、ぜひ学校にもしっかりとお伝えしていただければと思います。

よろしく申し上げます。

磯部芳規（教育長）

ほかにごございますでしょうか。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

ないようでございますので、本件につきましては報告済みとさせていただきます。

日程3報告事項につきましては以上でございます。

【その他】

磯部芳規（教育長）

続きまして、日程4その他でございますが、何かございますでしょうか。

吉村委員、申し上げます。

吉村邦彦（教育委員）

はい、ありがとうございます。

私の方から2つほど、皆さんにご連絡とお願いがあります。

1つ目は昨晚のNHKの歴史探偵で、「高杉晋作 時代を変えた力」と題して、下関と奇兵隊を中心にストーリーが進む中、古城館長もいい感じでご出演され、非常にすばらしい話をされていました。ちょっと短い時間でしたけれども、非常に興味をそそるようなお話をいただいていたと思います。ぜひ、下関の子供たちにこそ、そういった歴史を伝えていただけたらなというふうに思います。ありがとうございました。

それから2つ目です。先週私、心筋梗塞で山口大学病院に入院して、カテーテル手術をしてきました。医学の進歩って素晴らしいなと思いました。本当に、麻酔は手首だけの麻酔で3日間泊まるだけで、もう早く帰ってくれということで、帰ってまいりました。手術は普通に会話しながら4時間ぐらいかかったのですが、症状としては本当に気づかないものですが、そのまま置いておくと、間違いなく手遅れだったっていうレベルでした。3か所ぐらい石灰化して血管が詰まっていた。普通に開業医で心電図とかエコーとか撮っても全く出てこなかったんです。だけど、血液検査をしたら、少し数値がおかしかったっていうことで、すぐ入院して、そのまま山口大学病院に送られました。家内は筋トレし過ぎの筋肉痛じゃないのっていうレベルだったんです。

だから、ぜひ皆さんも、本当に掛かり付け医に相談して、検査で発覚したということなので、皆さんもちょっとどうかなって思ったら、どうしても僕ら世代とか皆さん世代もそうですけど、これぐらいは大丈夫とか、この程度だったら大丈夫と思うことというのは多いと思うのですが、ぜひ油断せずに、思い切って医者に相談したりしてみてください。これ本当に思ったのですが、ここにおられる皆さんは全員、自分以外の人を支えている人たち、大切な人たちを支えている人たちだというふうに思います。

ぜひ、自分だけじゃなくて、その支えている人たち、支えられている人たちのことも考えて自分の体をもう少し、いろいろ考えていただいて、ハードワーク、ロングワーク、もうこれはいろんな意味で仕方がないかもしれません。でも、そこで少し自分を見つめ直してほしいなというふうに今回自分自身がそう思いました。

ぜひ、この教育委員会の定例会とは違う話になりますが、ぜひ皆さんの健康管理も気をつけていただければと思いますので、よろしくお願いたします。

以上です。

磯部芳規（教育長）

ありがとうございます。しっかり注意していきたいと思います。

ほかに何かございますでしょうか。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

では、ないようでございます。

次回の日程でございます。11月の教育委員会定例会は11月29日（水）、午前9時30分から下関市教育センター3階中研修室において開催の予定でございます。

委員の皆様よろしいでしょうか。

（はい。（全員））

《非公開部分の始まり》

【臨時代理の報告】

令和5年11月1日付け人事異動について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定により非公開

【閉会の宣告】

磯部芳規（教育長）

これで本日の議事はすべて終了いたしました。

これで定例会を終了いたします。皆さん、ありがとうございました。

署名

教育長

署名委員

署名委員

作成職員